

ロボット・AIの 産業応用・コミュニケーション

参加
無料

2025
5.28水 29木

名古屋市中企業振興会館 吹上ホール

次世代ものづくり基盤技術産業展

TECH Biz EXPO 2025

ロボット・AIが人の能力を拡張・強化し、人との良い共生を目指す共創社会にむけて、ロボットの研究開発や次世代の人工知能の振興と、ものづくり技術との融合により産業での利活用の促進を図ることを目的に開催します。

参加方法 TECH Biz EXPO 2025 HP <https://www.techbizexpo.com> にて来場事前登録をしてください。

講演会

Symposium

定員 200名

5.28水

13:00 ~ 16:20

第1ファッション展示場



展示会

Booth

5.28水 29木

10:00 ~ 17:00

[29日は16:00まで]

13:00~13:10
開会挨拶

名古屋工業大学 名誉教授 伊藤 英則 氏

13:10~14:00
基調講演

生成AIでロボットと
ヒトが共に暮らし、共に働く世界を創る

株式会社デンソー
研究開発センター シニアアドバイザー 成迫 剛志 氏



14:00~14:40
講演1

大規模言語モデルによる
技術シーズと市場ニーズの探索

中央大学 理工学部
ビジネスデータサイエンス学科 教授 難波 英嗣 氏



14:50~15:30
講演2

農業×ロボットがめざす世界観

株式会社エムスクエア・ラボ
代表取締役 加藤 百合子 氏



15:30~16:10
講演3

World Robot Summit 2025
モノづくりロボットチャレンジ

埼玉大学 大学院
理工学研究科 准教授 琴坂 信哉 氏



16:10~16:20

World Robot Summit 2025 AICHI等のPR/愛知県

愛知県

「愛知県のロボット産業振興の取組の紹介」



AMATAMA株式会社

「次世代ヒューマノイド・プラットフォーム”nHOS™”
ポスターセッション」

株式会社デンソー

「生成AIなど最新IT技術を使ったロボット等を展示」

名古屋市

「名古屋市のロボット・AI等関連事業のご紹介」



株式会社名友産商

「駆動ボールネジ、リードスクリュー、
スプラインシャフトなど直交ロボットに対する駆動部品」

愛三工業株式会社

「AI外観検査機搭載の協働ロボットパッケージ」



株式会社岩城工業

「ロボットによる自動バリ取り」

国立大学法人名古屋工業大学 / 株式会社 ソシアノッター

「LLM(生成AI)で対面の議論を支援します」

株式会社ForNature

「消火ボール投擲装置ドローン」



中部イノベネット / 北陸先端科学技術大学院大学 HO研究室

「技術につながるネットワーク / 柔らかいロボット」



講演会

Symposium

プログラム

5.28水

13:00 ~ 16:20

第1ファッション展示場



13:00~13:10

開会挨拶

名古屋工業大学 名誉教授 伊藤 英則 氏

13:10~14:00

1 生成AIでロボットと ヒトが共に暮らし、共に働く世界を創る

ロボットに生成AIを搭載するのではなく、生成AIをロボティクスでリアル世界に召喚する。

株式会社デンソー 研究開発センター シニアアドバイザー 成迫 剛志 氏



14:00~14:40

2 大規模言語モデルによる 技術シーズと市場ニーズの探索

近年、大規模言語モデルの進化により、膨大なテキストデータから有益な知識を抽出する手法が発展している。本講演では、特許や論文から技術シーズを、SNSやニュースから市場ニーズを抽出する手法について述べる。まず、特許・論文データに対する自然言語処理技術を用いた技術トレンドの分析手法を紹介し、次に、SNSデータを活用した市場動向の予測手法について解説する。さらに、これらの情報を統合し、技術開発と市場ニーズを結びつけるためのアプローチを考察する。大規模言語モデルの活用が、研究開発や新規事業探索にどのように貢献し得るのか、具体的な事例とともに展望を示す。

中央大学 理工学部 ビジネスデータサイエンス学科 教授 難波 英嗣 氏

14:50~15:30

3 農業×ロボットがめざす世界観

農業現場は過酷。先進国はさることながら、発展途上国においても農業から人が離れていくことは避けられない状況です。環境も対象物も均一がとりにくい条件下で、何をどう開発していくか？人類にとり農業とは何かを改めて考え、紐解きます。

株式会社エムスクエア・ラボ 代表取締役 加藤 百合子 氏

15:30~16:10

4 World Robot Summit 2025 モノづくりロボットチャレンジ

ロボットによるイノベーションを加速するために、2025年12月に、ロボットの競技会であるWorld Robot Summit 2025がAichi Sky Expoで開催されます。本講演では、前回大会であるWRS2020の振り返りと、第二回大会WRS2025で開催される「モノづくりロボットチャレンジ」競技の詳細をご紹介します。

埼玉大学 大学院 理工学研究科 准教授 琴坂 信哉 氏

16:10~16:20

World Robot Summit 2025 AICHI等のPR/愛知県



参加申込

申込フォームにて、2025年5月26日(月)までにお申し込みください。

●Web 申込フォーム URL

TECH Biz EXPO 2025 HPにて事前登録が必要です。 <https://www.techbizexpo.com>

※申込に際してご記入頂きました情報につきましては、今後構成団体が主催・共催する展示会・講演会などのご案内をさせていただく場合がございます。



会場
アクセス

吹上ホール (名古屋市中小企業振興会館)

愛知県名古屋市千種区吹上二丁目6番3号
TEL 052-735-2111

名古屋市営地下鉄桜通線「吹上」駅下車「5番出口」より徒歩5分

問合せ

ロボット・AIシンポジウム2025名古屋実行委員会 事務局
(公財)中部科学技術センター イノベーション創出支援室

愛知県名古屋市中区大須1丁目35-18
TEL 052-231-6723 Email cis@cstc.or.jp

同時開催



2025
5.28水 5.29木

主催
名古屋国際見本市委員会
(公財)名古屋産業振興公社

構成:名古屋市、愛知県、名古屋商工会議所、
(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)、
名古屋貿易情報センター、(公財)名古屋産業振興公社